

AISIN

株主のみなさまへ

第87期 報 告 書

2009年4月1日から2010年3月31日まで



アイシン精機株式会社



取締役会長

豊田 幹司郎

取締役社長

藤森 文雄

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第87期(2009年4月1日から2010年3月31日まで)のご報告を申し上げます。

－2009年度の連結業績概況について

2008年後半からの世界経済の急激な冷え込みによって自動車販売台数が大幅に縮小しましたが、自動車需要の回復に自律的な力強さはなく、依然として大変厳しい状況が続いています。こうした状況の中、この難局を乗り切るため、経費の徹底削減や設備投資の低減など、当面の収益確保に向けた活動に取り組むとともに、国内外での生産体制の見直し・適正化、共同物流をはじめとするグループ連携活動の強化、業務改革を通じた固定費の総見直しなど、抜本的な構造改革を通じ、スリムで強固な企業体質づくりを努めました。この結果、当期の売上高は2兆544億円と前期に比べ7.2%の減収となりましたが、営業利益は875億円、経常利益は949億円、当期純利益は166億円と、2期ぶりの黒字を確保することができました。

－配当について

期末配当金につきましては、1株につき20円とさせていただきます

ました。これにより、当期の配当金は、昨年11月の中間配当金1株につき10円とあわせ、年間としては1株につき30円となります。

－今後の取り組みについて

世界各国で強化される自動車に対する燃費規制や環境意識の高い消費者層の広がりなど、ハイブリッド車や小型車をはじめとするエコカーに対するニーズが日増しに高まっております。このような中、次世代環境対応車の鍵となる商品・技術の見極めや、重点開発テーマへの要員のシフトを行い、製品開発のスピードアップを図ってまいります。

また、中国やブラジル、インドといった新興国市場における自動車需要の伸びはめざましく、こうした地域でのお客様のニーズや市場環境の把握、現地生産・開発能力の充実などを推進し、新興国市場での事業拡大を図ってまいります。

このように、足元は厳しい状況が続いておりますが、これを取り切り、次の時代を切り拓いていくために、時代を見据えた新たな成長力の確保にグループの総力を挙げて取り組んでまいります。

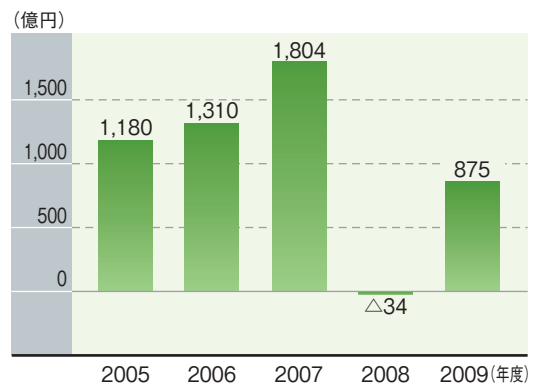
株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2010年6月

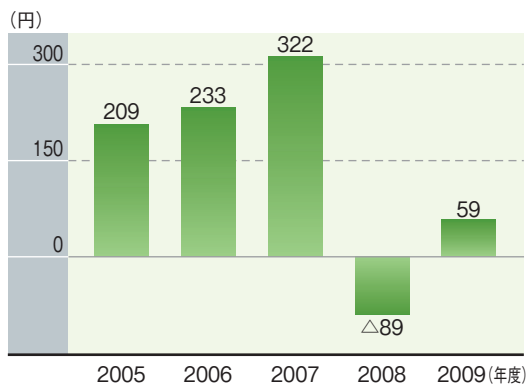
売上高



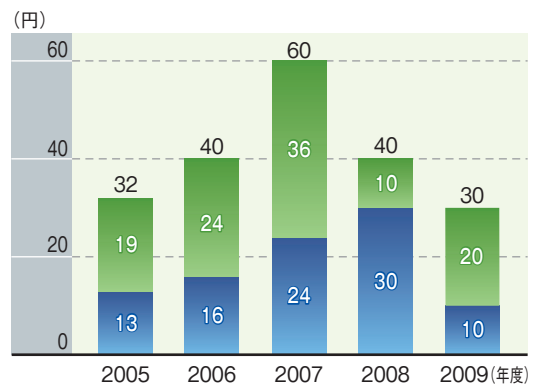
営業利益



1株当たり当期純利益

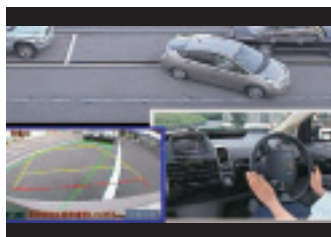


1株当たり配当金



事業概況

製品別売上高構成比率



情報関連他

1,211億円 5.9%

- カーナビゲーションシステム
- インテリジェントパーキングアシスト
- 各種センサー など



住生活関連機器 その他

844億円 4.1%

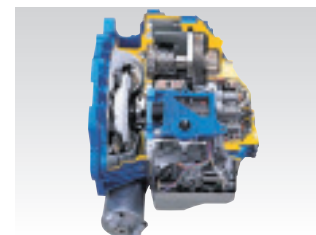
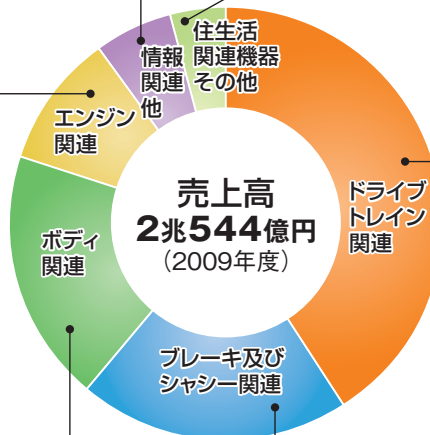
- ベッド・寝装品
- ミシン
- シャワートイレ
- ガスヒートポンプエアコン(GHP) など



エンジン関連

2,049億円 10.0%

- オイルポンプ
- ウォーターポンプ
- インテークマニホールド
- 可変バルブタイミング機構(VVT) など



ドライブトレイン関連

8,426億円 41.0%

- オートマチックトランスミッション(AT)
- マニュアルトランスミッション(MT)
- クラッチディスク・カバー など



ボディ関連

3,867億円 18.8%

- パワースライドドアシステム・パワーバックドアシステム
- サンルーフ
- ドア部品
- シート部品 など



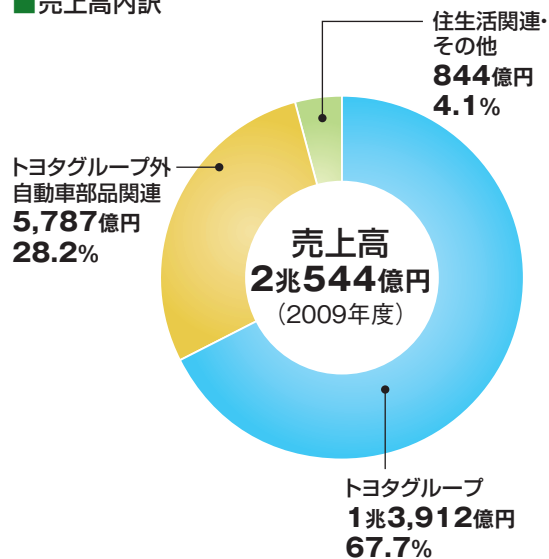
ブレーキ及び シャシー関連

4,145億円 20.2%

- アンチロックブレーキシステム(ABS)
- エレクトロニックスタビリティコントロール(ESC)
- ディスクブレーキ・ドラムブレーキ など

得意先別売上高

■売上高内訳

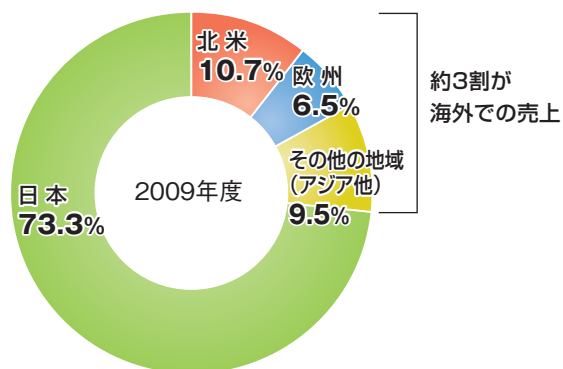


■トヨタグループ外自動車部品関連売上内訳

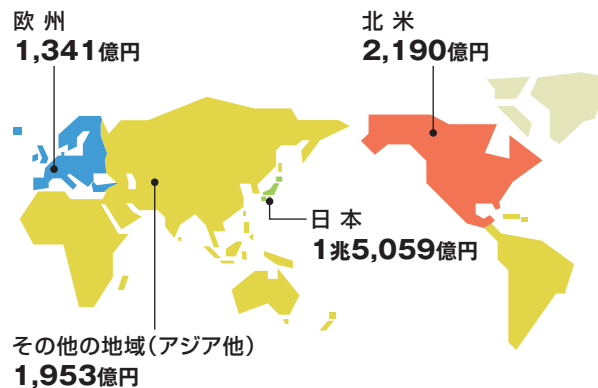
(億円)

会社名	売上高
VW&Audi	1,150
スズキ	514
フォード	428
三菱	329
G M	306
マツダ	301
ボルボ	256
大宇	166
日産	159
現代	155
その他及びアフターマーケット	2,023
合計	5,787

地域別売上高構成比率



地域別売上高



新世代パワーシートアジャスターが「マークX」に採用



新世代パワーシートアジャスター
アイシン精機
※トヨタ自動車(株)、トヨタ紡織(株)と共同開発

電動でシート位置を調整する「新世代パワーシートアジャスター」が、トヨタ「マークX」に採用されました。アジャスターを含むこのシートは、従来比20%の軽量ながら従来品と同等レベルの強度を保つ世界トップレベルの軽量パワーシートで、車両の軽量化に貢献しています。

ディスクブレーキパッドの生産工場を増設



パッド第3工場 完成予想図
アイシン化工

ブレーキパッド生産拡大を見据え、アイシン化工本社敷内にディスクブレーキパッドの3番目の工場となる「パッド第3工場」の建設工事を開始しました。2010年10月に生産開始予定で、月産100万個の能力増強を計画しています。

中容量FF6速オートマチックトランスミッション(AT)生産開始



中容量FF6速AT(TF-70SC)
※Lepelletier方式に基づく
アイシン・エイ・ダブリュ

軽量化、ギヤ比の最適化により車両の燃費向上と動力性能向上を実現した「中容量FF6速AT」が、プジョー「308CC」、シトロエン「C5」に採用されました。

初心者でも簡単操作、家庭用ミシン「SP10」を新発売



SP10
アイシン精機

2010年1月に、家庭用ミシン「SP10」を発売しました。使い方をイラストで簡単に説明した説明書を本体に内蔵するなど、操作に悩まない工夫を随所に盛り込んだミシンです。詳しくは、同封のパンプレットをご覧ください。

日産自動車(株)に制御ブレーキモジュールを初納入



制御ブレーキモジュール
(ADS-V2G)
アドヴィックス

「制御ブレーキモジュール」が、日産「新型フーガ」に採用されました。ギヤポンプを用いた制御ブレーキモジュールを量産しているのは世界で唯一アドヴィックスのみで、その高い静粛性と滑らかな制御性が評価され、今回の受注となりました。

大規模地震被災地へ義援金を寄付

インドネシア・スマトラ島沖地震
……総額200万円
ハイチ共和国地震
……総額150万円
チリ共和国地震
……総額100万円

2009年度に3つの地域で発生した大規模な地震による甚大な被害に対し、復興を支援するため、アイシングループで義援金を寄付しました。

※義援金は、すべて特定非営利活動法人「ジャパン・プラットフォーム」などを通して寄付しています。

最新IR情報をまとめてご紹介する 株主様向けサイトのご案内

当社ホームページでは「個人投資家のみなさまへ」のサイト (<http://www.aisin.co.jp/ir>)で、最新のIR情報をお届けしています。当社の業績をはじめ新製品、今後の展望などIR情報をまとめてご覧いただけます。ぜひ、ご活用ください。

アクセス方法 アドレスバーにURLを入力

アドレス

今後の展望、
業績推移などの
基本情報

配当金について

**数字で見る
アイシン**
製品シェアなどを
紹介しています

業績ハイライト
最新の決算の内容や
次期の業績予想など
を掲載しています

IRカレンダー
決算日や
配当金支払日
をお知らせしています

最新のIR資料

新製品や
拡販情報

**そこが知りたい
Q&A**
製品開発など
投資家の皆様より、
よくご質問いただく
内容を分かりやすく
紹介しています



連結決算

■ 連結貸借対照表の要旨

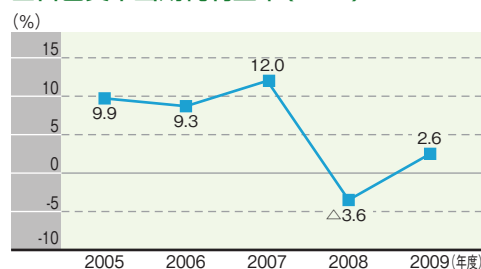
(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 (2009年3月31日)	当連結会計年度 (2010年3月31日)	科目	前連結会計年度 (2009年3月31日)	当連結会計年度 (2010年3月31日)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	613,581	928,135	流動負債	455,682	597,436
現金及び預金	72,586	282,538	支払手形及び買掛金	194,397	296,788
受取手形及び売掛金	199,437	312,372	短期借入金	36,960	35,768
有価証券	77,651	73,540	その他	224,324	264,880
たな卸資産	147,533	141,839	固定負債	461,499	512,662
繰延税金資産	49,368	58,929	社債	69,989	79,990
その他	68,327	59,360	長期借入金	287,985	313,631
貸倒引当金	△ 1,324	△ 448	繰延税金負債	8,882	20,905
固定資産	1,118,108	1,053,853	退職給付引当金	90,746	94,002
有形固定資産	841,571	721,520	その他	3,896	4,131
建物及び構築物	245,050	243,333	負債計	917,182	1,110,099
機械装置及び運搬具	410,882	322,663	(純資産の部)		
その他	185,638	155,523	株主資本	618,398	629,315
無形固定資産	18,905	15,458	資本金	45,049	45,049
投資その他の資産	257,631	316,874	資本剰余金	58,831	58,831
投資有価証券	190,406	244,855	利益剰余金	535,242	546,218
繰延税金資産	30,597	37,493	自己株式	△ 20,724	△ 20,783
その他	37,179	34,991	評価・換算差額等	1,610	26,053
貸倒引当金	△ 552	△ 466	その他有価証券評価差額金	41,843	58,845
合計	1,731,689	1,981,988	繰延ヘッジ損益	△ 1,330	△ 1,337
			為替換算調整勘定	△ 38,902	△ 31,454
			新株予約権	1,016	1,538
			少数株主持分	193,481	214,981
			純資産計	814,506	871,889
			合計	1,731,689	1,981,988

■ 設備投資/減価償却



■ 自己資本当期純利益率(ROE)



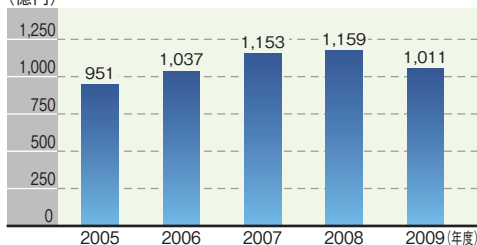
■ 連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 2008年4月1日から 2009年3月31日まで	当連結会計年度 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
売上高	2,214,492	2,054,474
売上原価	2,023,144	1,791,771
販売費及び一般管理費	194,837	175,156
営業利益又は営業損失	△ 3,489	87,546
営業外収益	19,631	24,944
営業外費用	21,108	17,549
経常利益又は経常損失	△ 4,965	94,942
特別損失	10,017	37,276
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失	△ 14,983	57,665
法人税、住民税及び事業税	11,203	34,598
法人税等調整額	5,199	△ 15,172
少数株主利益又は少数株主損失	△ 6,235	21,634
当期純利益又は当期純損失	△ 25,149	16,605

■ 研究開発費

(億円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前連結会計年度 2008年4月1日から 2009年3月31日まで	当連結会計年度 2009年4月1日から 2010年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	114,668	303,788
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 223,752	△ 331,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,743	34,817
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 13,100	1,947
現金及び現金同等物の増減額	△ 46,440	8,923
現金及び現金同等物の期首残高	190,245	143,804
現金及び現金同等物の期末残高	143,804	152,727

営業活動によるキャッシュ・フロー 1,891億円

当期純利益	+726億円
減価償却費	△124億円
減損損失	+273億円
法人税等の支払額	+867億円
その他	+149億円

投資活動によるキャッシュ・フロー △1,078億円

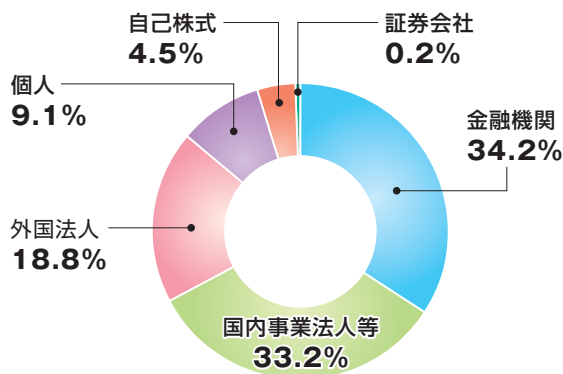
定期預金・有価証券増減額	△2,000億円
有形固定資産増減額	+1,219億円
投資有価証券増減額	△314億円
その他	+17億円

財務活動によるキャッシュ・フロー △409億円

借入金増減額	△491億円
社債発行の減	△100億円
配当金の支払	+187億円
その他	△5億円

発行可能株式総数 **700,000**千株
 発行済株式の総数 **294,674**千株
 株主数 **22,946**名

株式の分布状況



大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
トヨタ自動車株式会社	65,558	23.3
日本ロスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	19,746	7.0
株式会社豊田自動織機	19,658	7.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	19,346	6.9
日本生命保険相互会社	7,000	2.5
日本ロスティサービス信託銀行株式会社(信託口9)	6,693	2.4
東和不動産株式会社	6,344	2.3
三井住友海上火災保険株式会社	5,902	2.1
株式会社損害保険ジャパン	5,855	2.1
明治安田生命保険相互会社	3,609	1.3

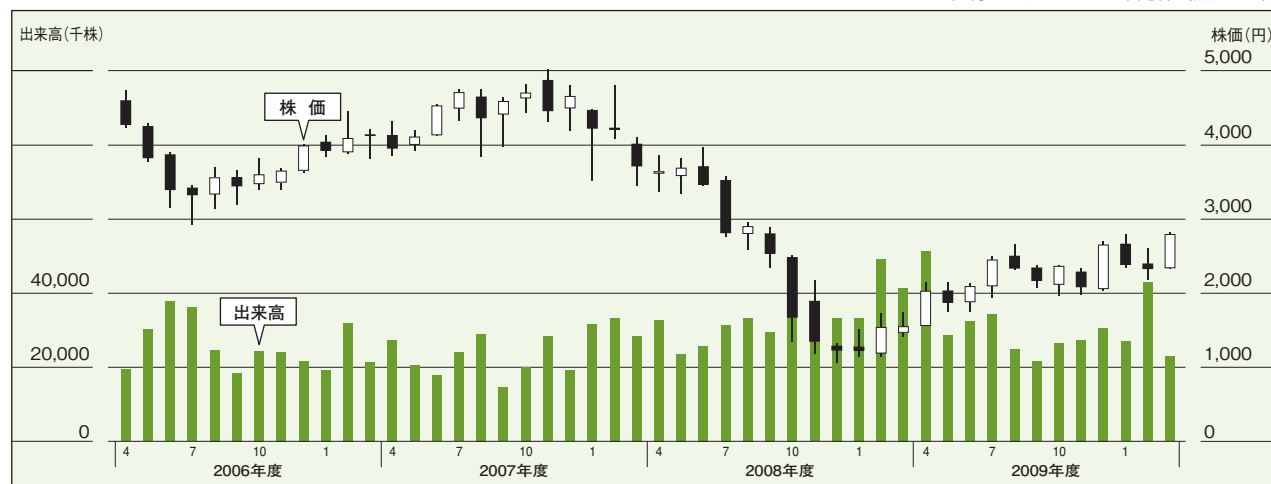
※上記のほか、当社が所有している自己株式13,207千株があります。

1株当たり配当金

	2005	2006	2007	2008	2009(年度)
中間(円)	13.0	16.0	24.0	30.0	10.0
期末(円)	19.0	24.0	36.0	10.0	20.0
合計(円)	32.0	40.0	60.0	40.0	30.0

株価・出来高の推移

証券コード:7259 単元株式数:100株



■会社データ (2010年3月31日現在)

会社名	アイシン精機株式会社	従業員数	単独 12,775人
本社所在地	〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地 TEL 0566-24-8441(代表)	連結対象会社数	連結 73,213人
設立年月日	1965年8月31日		連結子会社 154社(国内70社、海外84社)
資本金	450億円		持分法適用関連会社 10社

■アイシングループ主要12社

アイシン精機株式会社	アイシン軽金属株式会社	アイシン辰栄株式会社
アイシン高丘株式会社	アイシン開発株式会社	アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社
アイシン化工株式会社	アイシン機工株式会社	豊生プレーキ工業株式会社
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	アイシン・エーアイ株式会社	株式会社アドヴィックス

■取締役・監査役および常務役員 (2010年6月23日現在)

取締役		監査役		常務役員	
取締役会長	豊田 幹 司 郎	取締役	宮 本 豊	常務役員	
取締役副会長	山 内 康 仁	取締役	周 防 雅 弘	齋 藤 雅 康	桂 山 直 樹
取締役社長	藤 森 文 雄	取締役	石 川 敏 行	加 藤 喜 昭	石 川 雅 信
取締役副社長	中 村 俊 一	取締役	川 田 武 司	高 橋 寛	市 野 直 志
取締役副社長	新 井 益 治	取締役	石 川 勉	岡 部 均	廣 瀬 隆 久
専務取締役	名 倉 敏 一	常勤監査役	奥 矩 雄	吉 田 強	中 野 貴 文
専務取締役	藤 江 直 文	常勤監査役	権 田 銀 弘	金 田 芳 彦	竹 村 元 博
専務取締役	森 田 隆 史	監査役	豊 田 章 一 郎	高 橋 清 一	田 内 比 登 志
専務取締役	島 貫 静 雄	監査役	小 林 量	矢 木 伸 介	立 松 敬 朗
専務取締役	三 矢 誠	監査役	高 須 光	杉 浦 正 泰	伊 藤 慎 太 郎
専務取締役	水 島 寿 之			大 光 敬 史	
専務取締役	榎 本 貴 志			後 藤 正 治	
専務取締役	宇 佐 見 一 美			高 瀬 進	
				中 村 隆 次	

株式についてのご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 期末配当金支払い株主確定日 3月31日 なお、中間配当を行う場合は、9月30日
- 単元株式数 100株
- 証券コード 7259
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号

株主インフォメーション

■期末配当金のお受け取りについて

今回お届けした第87期期末配当金領収証による配当金のお受け取り期間は2010年7月30日(金)までとなっております。第87期期末配当金領収証をお持ちになって、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。

■株式手続きについて

株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

■特別口座に記録された株式に関するお手続きについて

上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行各支店でもお取り扱いいたします。

■大阪証券取引所市場第一部における当社普通株式の上場廃止について

当社は大阪証券取引所市場第一部に上場している当社普通株式につき、2009年10月27日に上場廃止の申請を行い、2009年12月11日より上場廃止となっております。

■未受領の配当金について

受取期間終了後は、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

お問い合わせ先 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行 証券代行部
電話(通話料無料) 0120-232-711(お問い合わせ:オペレーター対応)
0120-244-479(音声自動応答:用紙のご請求専用)

ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

アイシン精機株式会社

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
電話(0566)24-8441(代表)



本紙は環境保護に配慮し、アメリカ大豆協会認定の「大豆油インキ」を使用して印刷されています。